

「学校施設活用型体験プログラム推進にかかる放課後デザイナー業務委託」質問と回答

	質問事項	質問	回答
1	質問書の回答日	質問書の回答日について、「提案競技募集要項」内、「6スケジュール」では3/25(火)、「8 質問書の提出及び回答」では3/28(金)となっている。どちらが正しいか。	
2	参加申し込みの提出期限	参加申込書提出期限について、「提案競技募集要項」内、「6スケジュール」では3/31(月)17時まで、「9提案競技参加申込書の提出」では4/2(水)17時までとなっている。どちらが正しいか。	質問書への回答日は3/25(火)、参加申込書提出期限は3/31(月)17時、提案書の提出期限は4/4(金)を正とします。 ※回答と合わせて修正版を掲載しています。
3	提案書の提出期限	提案書の提出期限について、「提案競技募集要項」内、「6スケジュール」では4/4(金)17時まで、「10企画提案書の提出」では4/7(月)17時までとなっている。どちらが正しいか。	
4	一部提出書類の提出方法	以下提出資料は「提出日前3か月以内に発行された原本を提出すること」と記載がされているが、電子メールにて原本PDFの提出でよいのか。 尚、郵送での原本提出の場合は、提出期限までの投函(消印)有効か。 ＜該当書類＞②法務局発行の登記事項証明書(全部事項証明書)の内、現在事項証明③市町村税を滞納していないことの証明書④消費税及び地方消費税納税証明書	原本を郵送にてご提出ください。また、提出期限日の消印有効です。
5	提案事業者によるプレゼンテーション時間の目安	各提案事業者によるプレゼンテーションは4/11(金)の午前中または午後どちらか。可能な範囲で回答いただきたい。	評価委員会は、4/11(金)の午後に想定しているが、正式には参加申込書提出後に確定の上、通知します。
6	体験活動プログラム	「業務委託仕様書(案)」の「1.背景・目的」にある体験活動プログラムとは、どのような内容を想定しているか。こういう活動は含まない、などはあるか。	社会や文化、自然などの分野であり、一例として、プログラミングや英会話、アウトドアなどを想定しています。なお、いわゆる進学指導などに類する学習支援は含みません。
7	体験プログラムのモデル事業	体験プログラムは、どのようなものを実施するのか。運営事業者が提供するのか。この事業の中で協議選定していくものか。福岡市側で指定するのか。	社会や文化、自然などの分野であり、一例として、プログラミングや英会話、アウトドアなどを想定しており、手配は運営事業者です。プログラムの選定プロセスを含む事業スキームは、本事業受託者の助言支援を踏まえ、今後検討の上、決定します。
8	ニーズ調査	ニーズ調査が2回実施される予定だが、1回目と2回目の違いはあるのか。同じ内容で対象者が違うということか。ワークショップはニーズ調査の対象者向けのものか。	ニーズ調査の内容や実施方法は、本事業受託者の助言支援を踏まえ、今後検討の上、決定します。
9	助言・指導	デザイナーとしての助言・指導等はどこまでの範囲・責任をもって行うのか。	仕様書に記載する業務内容の範囲について、受託事業者の責任として行うものです。
10	著作権	本事業で得られた成果の著作権を福岡市が保持しつつ、オープンソースとして公開することは可能か。	本事業の成果を受託事業者がオープンソースとして公開することはできません。